

ライブラリアンの‘著作権’認識

山本 順一
(図書館情報大学)

1 はじめに

- ・『図書館法規基準総覧 第二版』(武田・山本編)
- ・‘法’とはなにか？
- ・‘法’のイメージ
- ・わが国実定法秩序
- ・ライブラリアンの‘著作権制度’のイメージ
- ・このようなイメージは間違っているのでは。。

2 公共図書館という場所・機能

- ・地域において知識を得る窓口である公共図書館。。(ユネスコ公共図書館宣言 1994年)
- ・「図書館」とは(図書館法2条)
- ・著作物(copyrighted works)著作権法2条1項1号

3 著作権制度のおさらい

- ・著作権のある著作物(copyrighted works)
- ・著作物の種類(例示)
- ・著作権法の保護する権利
- ・著作者人格権
- ・著作権 = 支分権
- ・著作権の本質
- ・著作権制度の理念的構造(著作権法1条)
- ・著作者の権利 vs. ‘公衆の権利’
- ・著作権ある著作物ではないもの

4 複写サービスと著作権

- ・著作権法31条(図書館の特権)
- ・著作権法31条1号
- ・‘公表された’著作物
- ・複写サービスについて(著作権法31条1号)
- ・著作権法31条2号
- ・貴重資料(多くは著作権切れ:複製に問題なし)
- ・著作権法31条3号
- ・著作権法上ILLをどうみるか

5 非営利教育的無償の図書館サービス

- ・著作権法38条4項(貸出サービスの根拠規定)
- ・ビデオの貸出 著作権法38条5項
- ・ビデオ鑑賞会、ミニコンサート等 著作権法38条1項

- ・上演権付きのビデオ？

6 図書館の福祉的機能 障害者サービス

- ・対面朗読サービス（著作権法 38 条 1 項）
- ・著作権法第 37 条 1 項（点字図書の製作）
- ・点字データの保存・送信（著作権法 37 条 2 項）
- ・点字データ複製物の譲渡
- ・アイマーク（福祉目的の著作権一部開放）録音図書：拡大写本（；点字図書）
- ・著作権にかかる使用許諾、譲渡、消滅
- ・著作権法 37 条の 2 聴覚障害者のための自動公衆送信

7 インターネットと著作権

- ・紙媒体資料
- ・デジタル化&ネットワーク化
- ・デジタル著作権の構造
- ・ネット投稿文にも著作権（東京地裁平成 14・4・15）
- ・インターネット利用

8 図書館とインターネット

- ・ゲートウェイ Gateway to the Internet &
- ・サイバースペースの構造
- ・インターネット接続サービス
- ・著作権法 30 条 1 項（私的使用の法理）
- ・図書館等に設置されたインターネット端末
- ・図書館におけるオンライン上の写真・絵等の画質
- ・図書館のHPを通じての情報発信
- ・リンクを張る

9 むすび

- ・‘図書館の特権’の縮小？
- ・いわゆる‘電子図書館’について（文部科学省生涯学習政策局資料，2000.9）
- ・文化庁の動き 文化審議会著作権分科会
- ・政府の動き（文化庁）2000（平成 12）年 7 月
- ・ライブラリアンの目線
- ・情報についてのユニバーサル・サービス
- ・デジタル環境における著作権に関する国際図書館連盟の立場（2000.8.21 エルサレム年次大会で採択）
- ・WIPO著作権条約 前文
- ・サイバースペースにおける法